

2026年6月4日

第69回春季日本歯周病学会学術大会にて 日本歯周病学会 学会賞(SUNSTAR Award)受賞者発表

第69回春季日本歯周病学会学術大会にて、サンスター株式会社(以下サンスター)が協賛する日本歯周病学会 学会賞(SUNSTAR Award)の令和7(2025)年度受賞者が発表され、2026年5月22日(金)に静岡県アクティシティ浜松にて表彰式が開催されました。本賞は、歯周病に関する永年の優れた研究、教育あるいは臨床業績により、日本歯周病学会の発展に寄与した研究者を表彰するものです。



令和7(2025)年度の受賞者は、日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座 教授 沼部幸博(ぬまべ ゆきひろ)氏、九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野 教授 西村英紀(にしむら ふさのり)氏、岩手医科大学歯学部 客員教授 八重柏隆(やえがし たかし)氏の3名です。受賞者の方々には、日本歯周病学会理事長 吉成伸夫(よしなりのぶお)氏から日本歯周病学会本賞の日本歯周病学会 学会賞の楯を、サンスターグループ グローバル研究開発部 基盤研究開発部長 山下健太郎(やましたけんたろう)からは、副賞のSUNSTAR Awardのペンギントロフィーと賞金が贈られました。

日本歯周病学会 学会賞(SUNSTAR Award)は日本歯周病学会の活動に功労のあった研究者を表彰する目的で2001年に設立し、今年で25回目の授与となりました。今後もサンスターは本賞の授与を通して、歯周病研究、教育、臨床業績の発展に貢献してまいります。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

サンスターグループ コーポレートコミュニケーション室 MAIL: sunstarpr@sunstar.com

〒105-0014 東京都港区芝 3-8-2 芝公園ファーストビル 21 階 <https://jp.sunstar.com/>

【令和7(2025)年度受賞者のコメント】



日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座 教授
沼部幸博 氏

この度は、令和7(2025)年度日本歯周病学会 学会賞(SUNSTAR Award)を賜り、誠にありがとうございます。本学会における最高の栄誉ある賞を頂戴しましたこと、身に余る光栄に存じます。

日本歯周病学会は昭和58(1983)年の入会以来、大学院生、そして大学教員としての活動と歩みを共にしつつ、私にとって人生における貴重な研鑽と活躍の場でありました。これまで評議員、理事、常任理事、副理事長、理事長などを拝命し、約40年にわたり、大学人・医療人としての成長の基盤となってまいりました。

令和5年に理事長として学会の舵取りを任された際には、その名誉とともに重責の大きさに身の引き締まる思いでした。

サンスター様には、本賞のみならず、2015年よりYoung Investigator Award(SUNSTAR Award)の授与にもご協力を賜り、本学会から優れた研究者を輩出するうえで多大なるご貢献を頂いております。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

毎年、歴代の受賞者の先生方が栄誉に浴されるお姿を拝見するたびに、副賞として贈られるペンギントロフィーの重みを、いつか自らの手で感じてみたいと思っておりました(異なる記念品授与の年もあったようですが)。それだけに、この度の受賞は望外の喜びです。

今後も微力ではございますが、日本歯周病学会ならびに歯科医療の発展のため、引き続き尽力してまいります。本受賞に至るまでの多くの活動の機会において、ご指導とご支援を賜りました関係者の皆様に、心より深く感謝申し上げます。



九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座 歯周病学分野 教授
西村英紀 氏

この度は、令和7(2025)年度日本歯周病学会 学会賞(SUNSTAR Award)受賞の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。また、本賞をご支援いただいております、サンスター株式会社様にも深謝いたします。

先日、部屋の片づけをしておりましたら、1997年開催のSunstar-Chapel Hill Symposium '97のリーフレットを見つけました。大会テーマの副題が、New Directions in Periodontal Medicine(歯周医学への新たなる指針)となっており、今では一般的となったPeriodontal Medicine(PM[※])という、当時あまり聞きなれない単語は、本シンポジウムで初めて使用されたのではないかと思います。私は、PM委員会をはじめ、研究委員会、学会副理事長、調整役等の要職をいただき、学会の発展に微力ながら尽力してきました。

この春(令和8年)の診療報酬改定でも医科歯科連携がさらに強化されると聞いております。エビデンス創出の中心が歯周病学会ですので、本会の益々の発展を祈念するとともに、お世話になりました先生方、本賞関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

※ 歯周医学



岩手医科大学歯学部 客員教授
八重柏隆 氏

この度は、令和7(2025)年度日本歯周病学会 学会賞(SUNSTAR Award)を賜り、誠にありがとうございます。名誉ある本賞を授与いただきましたことは、身に余る光栄に存じます。

昭和60(1985)年に本学会に入会以来、評議員、理事、常任理事を拝命いたしました。これまで教育委員会、選挙管理委員会、認定医委員会、専門医委員会、倫理委員会、COI委員会と数多くの委員会に所属し、特に選挙管理委員会では委員長としてコロナ禍前(直接投票)とコロナ禍真っ最中(WEB投票)の理事長選挙を実施し、実に貴重な経験をしました。理事(2項、3項、4項)選挙では従来の郵便投票を廃止し、新たな電子投票システム化も併せて導入することが出来ました。選挙結果は本学会の動向に直接関与するので緊張して事に当たったことを記憶しています。今回の受賞にあたり、大変お世話になりました皆様に心より感謝申し上げます。

【参考】

日本歯周病学会における賞の授与に関し、サンスターでは、本学会賞(SUNSTAR Award)に加え、2015年には、Young Investigator Award(SUNSTAR Award)を日本歯周病学会とともに設立し、学術大会発表において優れた研究を発表した若手研究者を、表彰を通じてサポートしています。

■日本歯周病学会 サンスター表彰制度の詳細について

学会賞 <https://www.perio.jp/member/award/society.shtml>

Young Investigator Award <https://www.perio.jp/member/award/young.shtml>

第 69 回春季日本歯周病学会学術大会 Young Investigator Award 受賞者 発表の詳細はニュースレターをご覧ください。 https://jp.sunstar.com/notice/notice/20260604_007813.html

【サンスターグループについて】

サンスターグループは、持株会社サンスターSA(スイス・エトワ)を中心に、オーラルケア、健康食品、化粧品など消費者向けの製品・サービスをグローバルに統括するサンスター・スイス SA(スイス)と、自動車や建築向けの接着剤・シーリング材、オートバイや自動車向け金属加工部品などの産業向け製品・サービスをグローバルに統括するサンスター・シンガポール Pte. Ltd.(シンガポール)を中核会社とする企業グループです。

100年 mouth 100年 health

人生 100 年時代、サンスターが目指すのは、お口の健康を起点とした、全身の健康と豊かな人生。毎日習慣として行う歯みがきなどのオーラルケアは、お口の健康を守り、そして全身の健康を守ることもつながっています。100年食べ、100年しゃべり、笑う。一人ひとり、自分らしく輝いた人生、豊かな人生を送るためにも、お口のケアを大切にさせていただきたいと考えています。今後もお口の健康を起点としながら全身の健康に寄与する情報・サービス・製品をお届けすることで、人々の健康寿命の延伸に寄与することを目指していきます。

